**業類型 ：社会**

**注記（事業別財務諸表：道路事業）**

**１．追加情報**

（１）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損を認識したもの

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 用途 | 種類 | 場所 | 減損前の帳簿価額（円） | 減損に至った経緯 | 減損損失額（円） | 減損後の帳簿価額（円） | 減損損失額の算出方法の概要 | |
| 帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法 | 摘要 |
| 牧野穂谷線 | 土地 | 枚方市招堤南町１丁目 | 85,456,450 | 平成25年度に都市計画廃止が告示されたため | 0 | 85,456,450 | 正味売却価額（路線価を採用） | 正味売却価額が帳簿価額を下回らないため減損損失額は0 |
| (都)大阪岸和田南海線(泉佐野市) | 土地 | 泉佐野市泉ヶ丘 | 583,121,610 | 平成29年度に都市計画廃止が告示されたため | ０ | 583,121,610 | 正味売却価額（路線価を採用） | 正味売却価額が帳簿価額を下回らないため減損損失額は0 |

（２）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

大阪の活力と豊かな生活を支える道路ネットワーク形成のため、府道等の整備や鉄道との立体交差化、高速道路整備のための出資等を行っています。また、老朽化が進む橋りょう等の予防保全対策など適切な維持管理に取り組んでいます。

　　　②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○大阪府道路公社に対する出資金及び債務保証について

同公社が平成31年３月時点で公表した、有料道路の通行料金徴収期間満了時の未償還額は、５６９億円と見込まれておりますが、同公社に対する債務保証損失引当金の計上は行っておりません。

○未収金について

未収金として計上しているものの内、6,189百万円は、都市計画道路大和川線「常磐東開削トンネル工事」の損害額について、建設コンサルタント会社を被告として提起している民事訴訟の損害賠償請求金額です。

○資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第238条第1項第6号に規定する有価証券は、阪神高速道路㈱株式（2,877百万円）、本州四国連絡高

速道路㈱株式（109百万円）です。